

猿の惑星：新世紀（ライジング）（2014）

DAWN OF THE PLANET OF THE APES

メディア 映画

ジャンル SF アクション アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 131分

初公開日 2014/09/19

公開情報 FOX

映倫 G

【キャッチコピー】

ヒトの世紀が
終わろうとしている。

【解説】

SF映画の金字塔「猿の惑星」を装いも新たにリブートした大ヒット・アクション「猿の惑星：創世記（ジェネシス）」の続編。前作から10年後の世界を舞台に、猿の英雄シーザーに率いられ独自の文明を築き始めた猿の集団と、存亡の危機に陥った人類が、共存と対決の最終選択を迫られる中、それぞれの存亡を懸けた決断の行方を描く。主演は前作に引き続きシーザー役を務めるアンディ・サーキス、共演にジェイソン・クラーク、ゲイリー・オールドマン。監督は新たに「クローバーフィールド／HAKAISHA」「モールズ」のマット・リーヴス。

高度な知能を獲得した猿のシーザーが自由を求めて立ち上がり、仲間たちを率いて人類への反乱を起こしてから10年。猿たちは進化を加速させ、森の奥に文明的なコミュニティを築いて平和に暮らしていた。一方人類は、蔓延したウイルスによっておよそ90%が死滅し、わずかな生存者グループは、荒れ果てた都市の一角で身を潜めるように暮らしていた。そんなある日、電力が底をつきかけた人間たちは、ダムの水力発電を利用しようと猿のテリトリーに足を踏み入れてしまい、一触即発の危機を招く。最悪の事態だけは避けたい平和主義のマルコムは、猿のリーダー、シーザーと接触し、次第に信頼関係を築いていく。やがて2人は猿対人類の全面戦争を回避すべく仲間たちの説得に力を尽くすのだったが…。

【クレジット】

監督	マット・リーヴス	Matt Reeves
製作	ピーター・チャーニン ディラン・クラーク リック・ジャッファ アマンダ・シルヴァー	Peter Chernin Dylan Clark Rick Jaffa Amanda Silver
製作総指揮	マーク・ボンバック トーマス・M・ハメル	Mark Bomback Thomas M. Hammel
キャラクター創造	リック・ジャッファ アマンダ・シルヴァー	Rick Jaffa Amanda Silver
脚本	リック・ジャッファ アマンダ・シルヴァー マーク・ボンバック	Rick Jaffa Amanda Silver Mark Bomback
撮影	マイケル・セレスン	Michael Seresin
プロダクションデザイン	ジェームズ・チンランド	James Chinlund

衣装デザイン**編集****出演**

メリッサ・ブルーニング	Melissa Bruning	
ウィリアム・ホイ	William Hoy	
スタン・サルファス	Stan Salfas	
アンディ・サーキス	Andy Serkis	シーザー
ジェイソン・クラーク	Jason Clarke	マルコム
ゲイリー・オールドマン	Gary Oldman	ドレイファス
ケリー・ラッセル	Keri Russell	エリー
トビー・ケベル	Toby Kebbell	コバ
ニック・サーストン	Nick Thurston	ブルーアイズ
ジュディ・グリア	Judy Greer	コーネリア
コディ・スミット＝マクフィー	Kodi Smit-McPhee	アレクサンダー
J・D・エヴァーモア	J.D. Evermore	
カーク・アセヴェド	Kirk Acevedo	
ケヴィン・ランキン	Kevin Rankin	
テリー・ノタリー	Terry Notary	ロケット
カリン・コノヴァル	Karin Konoval	モーリス
エンリケ・ムルシアーノ	Enrique Murciano	
ドック・ショウ	Doc Shaw	
キーア・オドネル	Keir O'Donnell	
ジョッコ・シムズ	Jocko Sims	
ロンバルド・ボイアー	Lombardo Boyar	
マイク・シール	Mike Seal	